

【令和7年度障害児者医療研修事業 計画】

事業名 (相談・アドバイザー)		講演・研修の内容	開催日時	対象者	講 師 (実習等講師)	開催場所	募集人数
障害児者医療 研修事業	①	遺伝療育講演会 (中央病院 稲葉医師) 【センター費】	医療・療育・教育現場の支援者が、個々の疾患特性をや行動特性に合わせた支援方法について理解を深める。 講義「未定」	11月9日(日) 13:30～16:30	染色体及び遺伝子疾患を持つ子どもの支援にかかわる医師、看護師、リハビリスタッフ、教員、療育福祉関係者など	医療療育総合センター 医師 稲葉 美枝 医療療育総合センター リハビリテーション科長 小松 則登 豊田市こども発達支援センター 医師 大野 敦子	ウインクあいち 40
	②	重症心身障害児者 医療療育推進講演会 (中央病院 山田医師) 【センター費】	重症心身障害児者が地域で安心して生活できるよう、支援者として必要な知識、情報を提供し、在宅生活・在宅支援の充実を図る。 講演「筋緊張(痙縮)と変形をどうする～障害児者と整形外科のかかわり～」	7月5日(土) 13:30～15:00	重症心身障害児者医療に関わる関係施設職員、教育、療育、福祉関係者等	愛知県医療療育総合センター 副院長 伊藤 弘紀 (座長) 愛知県医療療育総合センター 山田桂太郎	ウインクあいち 80
	③	第13回あいち 小児在宅医療・福祉・教育 研究会 (中央病院 山田医師) 名古屋大学寄附講座 夏目教授 【センター費】	県内の小児期発症の発達の障害のある児(者)の在宅支援体制の拡充を図るため、小児在宅医療・福祉・教育等の関係者が一同に会する研究会を実施することにより相互に理解を深め、他職種連携の推進に寄与することを目的とする。 ○テーマ「学校教育と医療的ケア」 ○基調講演 「未定」 ○シンポジウム 「未定」	12月14日(日) 13:00～17:00	病院小児科・新生児科・救急担当科等の勤務医、小児在宅医療に関心のある診療所医師、看護師(総合病院関係診療科、訪問看護ステーション、特別支援学校、福祉施設、介護事業所等に勤務看護師)、理学・作業療法士、教員、研究者、療育福祉関係者など	(基調講演) 港特別支援学校 学校長 榊原 正意 (座長) 愛知県医療療育総合センター 丸山 幸一 (シンポジウム演者) 医療的ケア児の家族 柴田 雅夫 名古屋特別支援学校 看護師 清水美奈子 春日井市 (座長) 名古屋市立大学看護学研究科 准教授 大橋麗子 愛知県医療療育支援センター 医師 山田桂太郎	名古屋大学 中央診療棟3階 講堂 150
	④	重症心身障害児者 関係施設等支援者研修 「食べるコース」 (中央病院 DST) 【センター費】	重症心身障害児者の「食べる」喜びを支援できるよう、障害児者の摂食機能障害や食事に関わる支援方法について、理解を深める。 講義「未定」	9月20日(土) 10:00～15:10	重症心身障害児者医療支援に関わる医師、看護師、リハビリスタッフ、栄養士、薬剤師、教員、療育・福祉関係者など	医療療育総合センター	総合センター 48
	⑤	重症心身障害児者の 呼吸ケア研修 (中央病院 山田医師) (RST) 【センター費】	重症心身障害児者の医療を行う上で、呼吸ケアの知識・技術が必要となるため、呼吸障害の病態生理とそれらに対する治療法や対処法を学ぶことで、理解を深めスキルアップを図る。 講演「未定」	11月16日(日) 10:00～15:10	障害児者医療・在宅医療に関わる医師、看護師、訓練士	医療療育総合センター	総合センター 28
	⑥	重症心身障害児者 看護実践研修 (中央病院 岩田看護副部長) (中央病院) 【センター費】	医療依存度の高い重症心身障害児者、医療的ケア児の支援に必要な看護技術のスキルアップを図る。 病棟実習・見学 呼吸介助、排痰介助、経管栄養、口腔ケア 人工呼吸器の取り扱い、排痰補助装置の説明及び使用場面などの見学	9月2日(火) 9月3日(水) 9月10日(水) 時間 検討中	重症心身障害児者、医療的ケア児支援に関わる看護師	医療療育総合センター 中央病院(実習) 内科混合病棟 外科混合病棟 HCU病棟	総合センター 内科混合 外科混合 H C U 未定